



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 小坂井 盛朗
 幹事 舎人 経昭
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No. 4

手を貸そう

Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

きょうの例会
 第1005回 平成15年 7月29日(火)

友愛の日

先週の記録
 第1004回 平成15年 7月22日(火) 晴

◆“奉仕の理想”

◆斉唱 “四つのテスト”

◆出席報告

会員	68(60)名	出席	43名
出席率	71.67%		
前々回	7月8日(修正出席率)		96.72%

◆ゲスト紹介

中国画家 蔡文さん

舎人幹事報告

1) 本日例会終了後、クラブアセンブリーを開催いたしますので理事役員・各委員長は芙蓉の間にお集まり下さい。

小坂井会長挨拶

黄塵万丈(視界90cm)

黄河の砂が風で日本に迄飛んで来る事があります。中国式で大袈裟に万丈と云いますが、これが来ると正に一寸先も見えない。軍から防塵眼鏡が支給されますが、演習から帰るとどうしてか眼鏡の底に砂がたまっています。どうして入ったのか、それ程細かい砂なのです。目などとても開けて居れません。

昔々「日出づるところの天子、日没するところの天子に申す、つつが無きや」と云う文書を送って相手を激怒させた事があります。

気象予報でご存じの様に、常に風に乗る雨も中国から日本に向かって来ます。

一時代前気象情報が中々当らなかったのは、国交断絶で中国の気象情報が全く入らなかったからですが、現在は情報が入って来ますから、比較的良好に

なりました。

さしずめ、「風起るところの天子、風下なる国の天子に申す、つつが無きや」と云うところでしょうか。

ハイラル市と云っても舗装した道はありません。建物や塀はほとんどが日乾し煉瓦で作られて居り、ところどころ崩れた儘の状態ですから風が吹くとたまりません。黄砂でなくても目を開けて居れない状態です。

反対に雨が降れば泥んこ、衛生状態など良からう筈がありません。蠅も多いです。

一輪車で満人が饅頭を売りに来ます。休日に街中で求めようとしますと、真黒な布の下に饅頭があるな！と思っていると、これが全部蠅なんです。蠅を追い払って黄ばんだ布を取り、現れた饅頭を切り分けて紙に乗せて渡します。喰べるとこれが美味いんです。

しかし、すぐお腹が「ピー」早速正露丸を飲んで治しました。今もよく宣伝してる正露丸は昔は征露丸でした。ロシアを征する弾、今は差障りがあるので正露丸となっています。

満人いわく、「美味いから蠅がたかるのだ。まずかったら蠅は来ない。蠅のたからない様な物は売らない…」と。ダァ…ですね。

◆講演

“中国画への誘い”

中国画家 蔡文さん
 (紹介 浅井君)



日本で「水墨画」と呼ばれているものは中国での名称は「中国画」であり、中国数千年の歴史で生まれた精神思想、文化文明の結晶である。

西洋絵画の構図は「一点透視法」に集結できるが、「虚と実」、「奇と正」によって「散点透視」、「移動視点」の構図が取られている事は中国画の特徴の一つである。

また、色彩表現においては、「随類賦色」原則のもと、単色墨の「水墨画」は中国独特の「色彩」である。西洋絵画は光源が固定される外からの光を表現するに対して、中国画は内から発する光の概念を陰陽の変化で解釈する。それは、繁雑を捨て単純さに求め、物の本質を見る「禅宗頓悟」によるものだと考えられる。

このように、中国画は儒教と道教の神仙思想の影響で、構想、配置、そして色彩に至るまで、しばしば現実から超然とし、空想的な夢のような世界を作りあげていくことを目指しているものとも言える。

そして、用筆、用墨を基本技法とする「詩、書、画、篆」四位一体中国画は、天、線、面との結合、さらに線自身の変化で、筆線の魅力を表現し、最終的に筆墨の遊びに帰結する。

※講演後は質問コーナーも設けられ、会場からの問いにも丁寧に答えて下さいました。



〈プロフィール〉

昭和48年、中国上海生まれ。4歳から父・蔡兵(中国国家高級美術師)の指導で絵画の勉強を始め、中国国内で数多くの美術展に出品、上海工芸美術学校を経て上海美術大学進学。平成5年、日本画の勉強のため来日、名古屋芸術大学大学院日本画修士課程を修了。

中国水墨画協会および日本水墨画協会に所属、毎日文化センター講師。

ニコボックス

小山 雅弘



“タヌキ”の続報です。

夜になると親狸2匹と子狸3匹が庭で仲よく遊んでいます。

先日、子狸がフェンスに首をはさまれて一晩中鳴いていたので、翌日助けてやりました。

タヌキの恩返しはあるのでしょうか？お月見が楽しみです！

浅井 誠寿

スピーカーの中国現代画家、蔡文さんをご紹介します。

謝詞と 蝉聞く すこし 唐かぶれ

秋山 茂則・在田 忠之
萩原 喜代子・林 哲央
池森 由幸・伊藤 三津子
伊豫田 博明・神崎 住恵
樫尾 富二・加藤 重雄
加藤 大豊・河合 隆二
菊池 昭元・小出 毅
小坂 井盛朗・黒須 アイ子
牧野 登志子・松居 敬二
松永 正史・三好 親
水野 民也・水谷 祥督

森 幸一・西川 豊長
奥 文也・大口 弘和
佐久間 良治・佐野 寛
笹野 義春・鈴木 正男
鈴木 理之・竹内 三
舎人 経昭・魚津 常義
和田 正敏・山田 壽勝
山本 英次・吉田 節美
吉田 玄

蝉が鳴き始めました！

合計
48,000円

ロータリーワールドより抜粋

2004年のRI年次大会に備える大阪

2004年5月23～26日、日本の大阪で開催される次の国際大会の計画を立て始める時間を迎えました。大阪は自らを「国際的な集いの場」と自信を込めて呼んでおり、世界中のロータリアン家族を集めるのに理想的な舞台となるでしょう。

国際大会前に、ホスト組織委員会によっていにしへの町、京都の歴史的な史跡のいくつかを巡るツアーが提供されます。ツアーには、ロータリアンが伝統的な日本の祭祀・儀礼を味わえる金閣寺、銀閣寺・平安神宮が含まれます。

大阪で最初のRI年次大会となり、日本では過去に1961年および1978年の2回東京で開催されています。

2004年RI年次大会は、大会の活動に必要な、慎重に選ばれた3つの会場で行われます。感動的な本会議の開かれる大阪ドーム、ドームから地下鉄で至近距離にあり、人気の高い友愛の家が設置されるリーガ・ロイヤル・ホテル、そこから道を隔てた大阪国際コンベンション・センターでは情報ワークショップが開かれます。

ローターアクトクラブよりお知らせ

●8月第一例会

日時 8月5日(火) 点鐘19:00
場所 名古屋ガーデンパレス
テーマ 世界は広くてせまいのだ!! 1
担当 国際奉仕委員会

●8月第二例会

日時 8月19日(火) 点鐘19:00
場所 名古屋ガーデンパレス
テーマ 社会奉仕を楽しむために
担当 社会奉仕委員会

次回例会 平成15年8月5日(火)

卓話 “ロースクール

(新しい法曹養成制度の創設)について”

会員 深見 章君